



## HOSPITAL NEWS



副院長 まや はら たくろ **馬屋原 拓**



私が神戸掖済会病院に入職して20年近くが経ちました。前の職場では「それは医療の問題ではなく介護の問題です」とぼっさり切り捨てていた、そういう症例を真正面から受け止めて問題解決していく、そんな救急を目指して頑張ってきました。ふと気づけば国は高齢者救急をひとつの独立した分野として扱いはじめていて、自分の歩いてきた道はそれなりに正しかったのだろうと感じています。これからも医療機関の皆様、地域住民の皆様、そして老親を垂水区に残して遠くで暮らす子供世代の皆様に、「垂水区に掖済会があって良かった」と感じてもらえる、頼れる病院を目指して頑張っています。が、当院の得意分野は高齢者救急だけではありません。毎年700件以上の手術をする整形外科、循環器内科のアブレーション、脳梗塞も積極的に治療する脳外科など、さまざまな強みがあります。私たち救急科も、コロナ禍でそうであった様に、人工呼吸管理を要するような最重症例の治療/全身管理も自分たちの得意分野のひとつであると自負しています。ひきつづき是非さまざまな症例をご紹介いただき、叱咤激励とともに当院を盛り立てただけですよう、どうかよろしく願いいたします。



看護部長 かわむら みよ **川村 三代**



平素よりご支援いただき厚く御礼申し上げます。2025年10月に看護部長に就任致しました川村三代と申します。

当院では2025年4月よりセル看護提供方式<sup>®</sup>を導入しました。目的は、①看護師が患者の傍らにすることで患者ケアの質を向上させる②動線のムダを省き、常に「カイゼン」する風土づくりをすることです。看護師1名が5～7名の患者さんを受け持ち、各病室を複数の看護師が担当することで業務を補い合います。これまでよりスピーディに対応でき、患者さんにとって大きな安心に繋がっていると考えます。

2025年2月現在、垂水区の65歳以上人口は31.6%となっており、今後も高齢化が進むことが予測されています。当院は地域住民の皆様にとって、いつでも「そこにある」病院として生命維持を最優先とする急性期医療を担うとともに、患者さんを一人の人として尊厳を守りつつ、最期の瞬間を看取る看護も大切にしていきたいと考えています。

地域医療機関の皆様より、お気づきのこと、率直なご意見・ご要望を頂戴できれば大変有難いです。今後とも何卒よろしくお願い致します。

# 第9回 地域医療連携の会開催

講演①

【テーマ】緩和ケア病棟の紹介

【講師】神戸掖済会病院 緩和ケア内科 中ノ瀬晃一 先生

講演②

【テーマ】泌尿器科のアップデート! ~手術再開とレーザー治療で広がる選択肢~

【講師】神戸掖済会病院 泌尿器科 吉行一馬 先生

講演③

【テーマ】放射線科からのお知らせ

【講師】神戸掖済会病院 放射線科 後藤一 先生

【テーマ】放射線科共同利用

【講師】神戸掖済会病院 放射線科 足立秀治 先生

講演④

【テーマ】患者サポートセンターの取り組みとICT活用の実績 ~地域とつながる、情報とつながる~

【講師】神戸掖済会病院 MSW 川畑佳祐 氏



令和7年10月25日(木)に第9回地域医療連携の会が行われました。皆様の地域医療に対する熱意と、建設的なご意見を伺うことができ、大変盛り多き会となりました。

今回の会を通じて深まった「顔の見える連携」と、共有された具体的な課題解決のヒントが、今後の地域の皆様への医療提供体制のさらなる充実に繋がるものと確信しております。

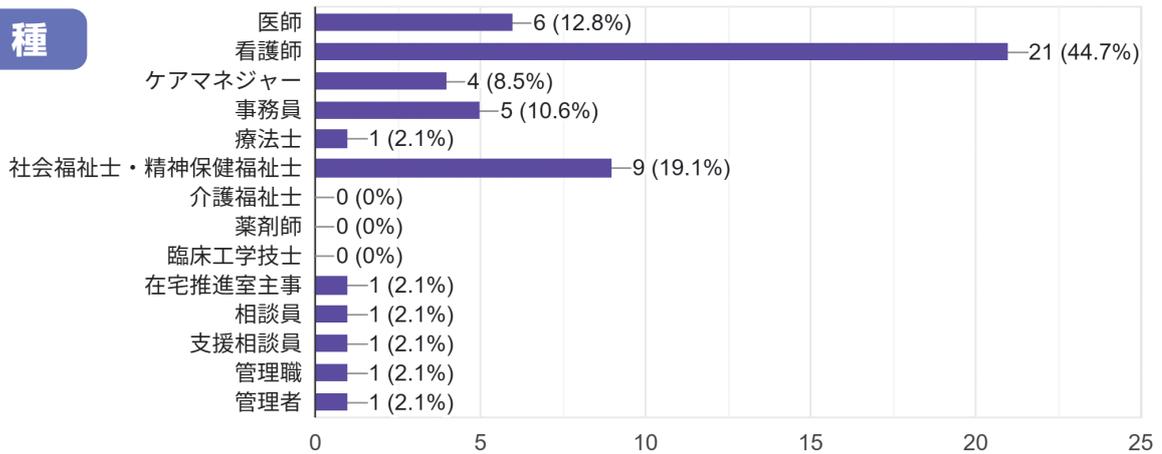
当院といたしましても、今回の成果を踏まえ、より質の高い、切れ目のない医療を地域の皆様へご提供できるよう、地域の中核病院としての役割を努めてまいります所存です。

今後とも、地域医療の質の向上のため、皆様との連携を一層密にし、共に歩んでまいりたいと存じます。引き続き、温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

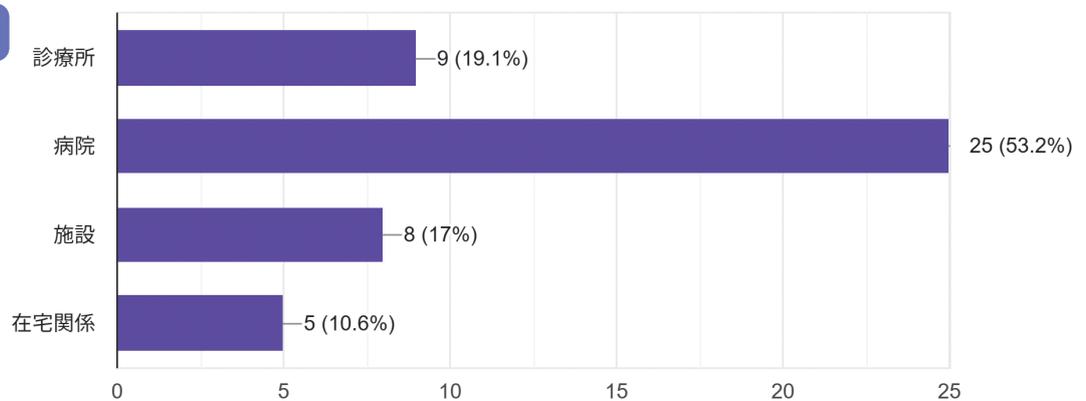


# 地域医療連携の会 アンケート結果

## 職種

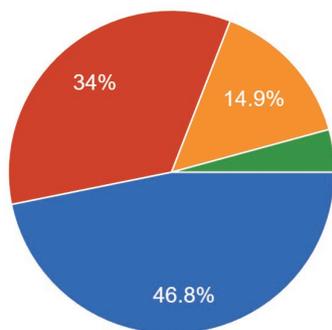


## 所属



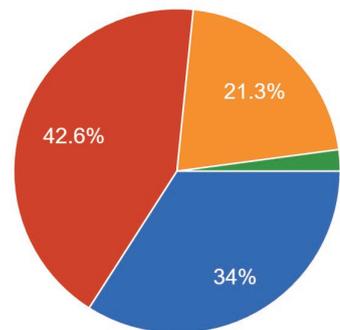
### 講演内容：①「緩和ケア病棟の紹介」について

- とても満足
- まあ満足
- 普通
- やや不満足
- 不満足



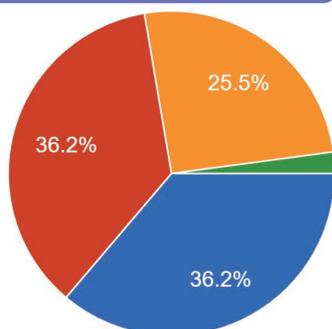
### 講演内容：②「泌尿器科のアップデート!～手術再開とレーザー治療で広がる選択肢～」について

- とても満足
- まあ満足
- 普通
- やや不満足
- 不満足



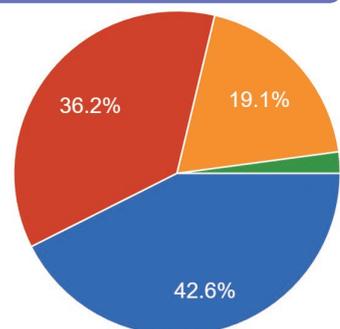
### 講演内容：③-1「放射線科からのお知らせ」について

- とても満足
- まあ満足
- 普通
- やや不満足
- 不満足



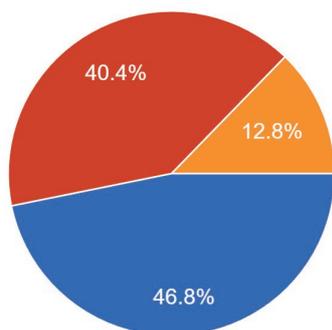
### 講演内容：③-2「放射線科共同利用」について

- とても満足
- まあ満足
- 普通
- やや不満足
- 不満足



#### 講演内容：④「患者サポートセンターの取り組みとICT活用の実績」について

- とても満足
- まあ満足
- 普通
- やや不満足
- 不満足



#### 講演内容に対するご質問や患者サポートセンターに対するご意見・ご要望

- 掖済会病院の設備・概要、最新の検査、情報や診察科の先生方の顔を見て考え方を学ぶことができ身近に感じることが出来ました。利用者様のかかりつけ医でもあります。これからもよろしくお願い致します。
- 普段お世話になっているので、直接お会いしてお話出来てよかったです。ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。
- 近隣の、病院の情報を、共有できることが、一番よかったですとおもいます。双方の関係で、協力し合える関係になりたいとおもいます。ありがとうございました。
- もっと症例を具体的に出して頂き、取り組みを聞かせていただけたら貴院の特性がより理解できたのではないかと思います。
- またこのような機会があれば参加させていただきたく思います。ありがとうございました。

#### 看護部 Instagram 開設のお知らせ

このたび、当院看護部の公式 Instagram アカウントを開設いたしました。

看護師の日常や教育・研修の様子、職場の雰囲気、イベントの紹介など、現場のリアルな姿をお届けしてまいります。看護を志す方や、当院にご関心をお持ちの方に、私たちの看護の魅力やチームのあたたかさを感じていただければ幸いです。

ぜひフォローして、最新の情報をご覧ください。  
今後とも温かいご支援をよろしくお願い致します。



公式 Instagram はこちら



#### 病院理念

神戸掖済会病院は、掖済（助け救う）の精神に基づき、社会すべての人々に人間愛に満ちた心優しい医療を提供致します。

#### 病院基本方針

1. 病診連携、病病連携を通じて地域の医療レベルの更なる向上を目指します。
2. 全職員が医療人として誇りを持ち、地域住民の皆様の健康と生命を守る為、日夜努力いたします。
3. 患者さんの人格権利を尊重し、よき信頼関係を築き、安全で良質な医療を受けていただく様努力いたします。
4. 救急医療については、神戸市第二次救急輪番制のルールに則り、最善の努力をいたします。



公益社団法人 日本海員掖済会  
**神戸掖済会病院**

〒655-0004 神戸市垂水区学が丘1丁目21番1号  
TEL：078-781-7811（代表） FAX：078-781-1511  
<http://www.kobe-ekisaikai.or.jp>

HOSPITAL NEWS  
2025/02 vol.43  
2025年12月発行